

2月議会・議案質疑(2月25日) 高橋ゆうすけ議員

図書館の指定管理拡大はやめよ

志段味図書館に続き、緑、徳重、中川、富田図書館を

補正予算など新年度予算に関係のない議案の質疑が行われ、高橋ゆうすけ議員だけが質問しました。

問題だらけの指定管理を拡大するのか

高橋ゆうすけ議員は「図書館条例の改正について」質問しました。現在、志段味図書館(守山区)で図書館の指定管理者制度による運営が試行され、今年度に「志段味図書館指定管理者検証委員会」による検証が行われ、児童サービス等の低下、人員の配置、経費の増大、継続性の問題、検証の在り方など、様々な問題点が指摘されています。

高橋議員は、指定管理導入早々に総括責任者、副総括責任者、窓口責任者が相次いで辞職、交代したことも紹介しながら「検証結果でも意見がまとまらず、試行を延期して新たに4館でも試行し、期間も延長と、なし崩し的に指定管理を導入しようとしている」と厳しく追及しました。教育長は、「市の指導助言等により、改善すべきところは改善され、指定管理者として必要な水準に達している」と答えるだけでした。

志段味図書館に関する検証委員会の調査結果

区分	主な運営状況
基本事項	<ul style="list-style-type: none"> 平等利用、情報保護、緊急時対応等、公共施設として果たすべき役割をおおむね適切に運行。 手厚く柔軟な人員配置で夏休みの全日開館等を実施。
維持管理	<ul style="list-style-type: none"> 施設の維持管理はおおむね適切。 館内の美化やボランティアの積極的な活用等により、利用環境の向上に努めた。
サービス	<ul style="list-style-type: none"> 貸出等の基本的業務はおおむね適切で、サービスの低下は見られなかった。 利用実績は直営時の水準をおおむね維持。 展示や広報を充実。 夏休みの全日開館等を実施。(再掲)
経費等	<ul style="list-style-type: none"> 市としては約1,000万円の経費を節減。 指定管理者の収支は赤字で、特に人件費が支出超過。

今後の方向性についての検討結果

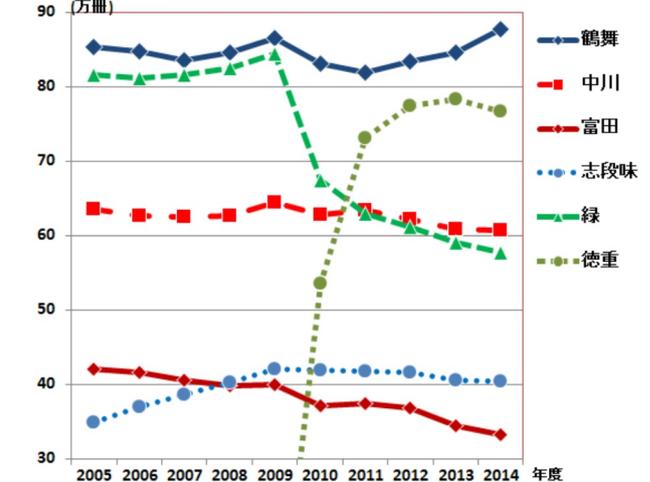
- 志段味図書館における試行継続→現在の試行を継続する。
- 複数館における試行導入→志段味図書館以外において、複数館を一括した形で指定管理者制度を試行導入し、より効率的な運営を図る。
- さらなる市民サービスの向上→業務仕様を精査し、開館日数の増加や取次サービスの実施等のサービス向上を図る。

経費削減だけが目的だ

高橋議員は「検証で直営に戻すという判断が下されれば直営に戻すという選択も当然あるのですよね？」と質問しましたが「適切に処置する」というだけ。高橋議員は「経費削減以外目的がはっきりしない」と厳しく指摘しました。



図書館の貸し出し冊数



志段味図書館指定管理者の収支

区分	年度	2014年度		2013
		予算	決算	決算
収入	指定管理料	36,957	36,957	35,635
	自主事業収入	330	52	37
	計	37,287	37,009	35,672
支出	人件費	24,305	30,590	32,266
	外部委託費	2,816	2,719	2,614
	一般管理費	1,272	1,131	2,372
	光熱水費	2,624	2,773	2,980
	賃借料	480	304	292
	修繕費	584	586	568
	備品費	31	-	-
	事業経費	136	373	106
	その他	5,039	1,698	1,700
	計	37,287	40,174	42,900
収支		0	▲3,165	▲7,228

請願は3月7日(月)までをお願いします。